

◆ 検証結果の利用にあたっての注意事項等について

1. 本資料の位置づけ

1. 1. 本資料は、東日本電信電話株式会社（以下、「NTT東日本」という。）及び西日本電信電話株式会社（以下、「NTT西日本」という。）が、PSTNからIP網への移行に伴い切替を予定している「加入電話・INSネット(通話モード)」をご利用しているお客さまに対して、「切替後の加入電話・INSネット(通話モード)」※¹の検証環境※²において、加入電話、INSネット(通話モード)対応端末の検証を実施されたお客さまの当該検証の一部について、その内容及び結果を公表するものです。
1. 2. 本資料は、「加入電話・INSネット(通話モード)」を用いてFAXやアナログモデム等をご利用いただいているお客さまが、「切替後の加入電話・INSネット(通話モード)」においても当該機器が引き続きご利用いただけるかを確認いただくための参考資料です。なお、本資料に記載の検証結果は、検証に使用された通信機器、通信方式、システム、サービス等の品質、性能を評価するものではありません。
1. 3. 本資料に記載の検証結果は、本資料に記載の機器構成における検証結果であり、本資料に記載の無い検証も含めた平均的な結果を示すものではありません。
1. 4. 検証の結果、通信が不可となる又は、「加入電話・INSネット(通話モード)」と比較して著しい処理時間の遅延が生じるケースもありますので、本資料を参照するのみならず、必要に応じて、NTT東日本又はNTT西日本に検証をお申込みいただくようお願い致します。
1. 5. 「お客さまの利用場所」での検証における通信可否は、製品製造元が検証したものは製品製造元にて可・否を判断しております。また、製品利用ユーザが検証したものは、製品利用ユーザにて可・否を判断しております。

2. 本資料の取り扱いについての注意事項

2. 1. 本資料の著作権その他一切の権利は、NTT東日本及びNTT西日本に帰属するものとします。
2. 2. 本資料の全部又は一部を引用又は転載する場合、出典元として「東日本電信電話株式会社及び西日本電信電話株式会社」又は「NTT東日本／NTT西日本」と記載し、本頁の内容も併せて記載してください。
2. 3. 本資料に記載されている通信機器、通信方式、システム、サービス等の名称は、各社の商標又は登録商標です。
2. 4. 本資料の内容は予告なく変更することがあります。
2. 5. 本資料へのお問い合わせについては、NTT東日本又はNTT西日本にご連絡ください。

3. 本資料の全部又は一部を利用、引用又は転載（以下、「利用等」といいます。）する場合の禁止事項等

3. 1. 本資料の全部又は一部を利用等する場合、利用等する者（以下「利用者等」といいます。）は、以下の行為を行わないことに予め同意するものとします。
 - (1) NTT東日本、NTT西日本、本資料に記載の企業・団体又は第三者に不利益もしくは損害を与える行為、又は、そのおそれのある行為
 - (2) NTT東日本、NTT西日本及び本資料に記載の企業・団体の通信機器、通信方式、システム、サービス等を誹謗もしくは中傷する行為、又は、そのおそれのある行為
 - (3) NTT東日本、NTT西日本、本資料に記載の企業・団体又は第三者の権利を侵害する行為、又は、そのおそれのある行為

- (4) 第三者に対して、N T T 東日本、N T T 西日本又は本資料に記載の企業・団体と何らかの提携又は協力関係にあるものとの誤認を生じさせる行為、商品の購入、サービスの利用若しくは何らかの契約締結を推奨しているとの誤認を生じさせる行為、又は、それらのおそれのある行為
 - (5) 公序良俗又は法令に反する行為、又は、そのおそれのある行為
 - (6) その他N T T 東日本又はN T T 西日本が不適切と判断する行為
3. 2. 利用者等が、前項に規定する行為を行っていると思われる場合、N T T 東日本及びN T T 西日本は、利用者等に対し、その利用等の中止を求めることができるものとし、利用者等は、利用等するに際して、これに応じることに予め同意するものとします。

4. 免責事項

- 4. 1. 利用者等が本資料の全部又は一部を利用等する場合、それにより生じた損害又は紛争等について、N T T 東日本又はN T T 西日本は、一切の責任を負わないものとします。
- 4. 2. N T T 東日本及びN T T 西日本は、将来的に、商用で提供する予定の「加入電話・I N S ネット(通話モード)」の環境が本資料に記載の検証を実施した検証環境と同一であることを保証するものではありません。
- 4. 3. 本資料に記載の検証結果は、N T T 東日本及びN T T 西日本が、将来的に、商用で提供する予定の「加入電話・I N S ネット(通話モード)」における通信機器、通信方式、システム、サービス等の動作を保証するものではありません。
- 4. 4. 本資料に記載の検証結果は、将来的に、N T T 東日本又はN T T 西日本が商用で提供する予定の「加入電話・I N S ネット(通話モード)」が、本資料に記載の通信機器、通信方式、システム、サービス等を使用する個人又は企業の活動に適合することを保証するものではありません。
- 4. 5. N T T 東日本及びN T T 西日本は、本資料に記載の情報の完全性、正確性、安全性、最新性等について、いかなる保証もいたしません。本資料について、これらを欠いた場合であっても、N T T 東日本及びN T T 西日本は一切の責任を負わないものとします。
- 4. 6. 当社の責任を全て免責する条項は、当社に帰責性のある場合は適用しません。

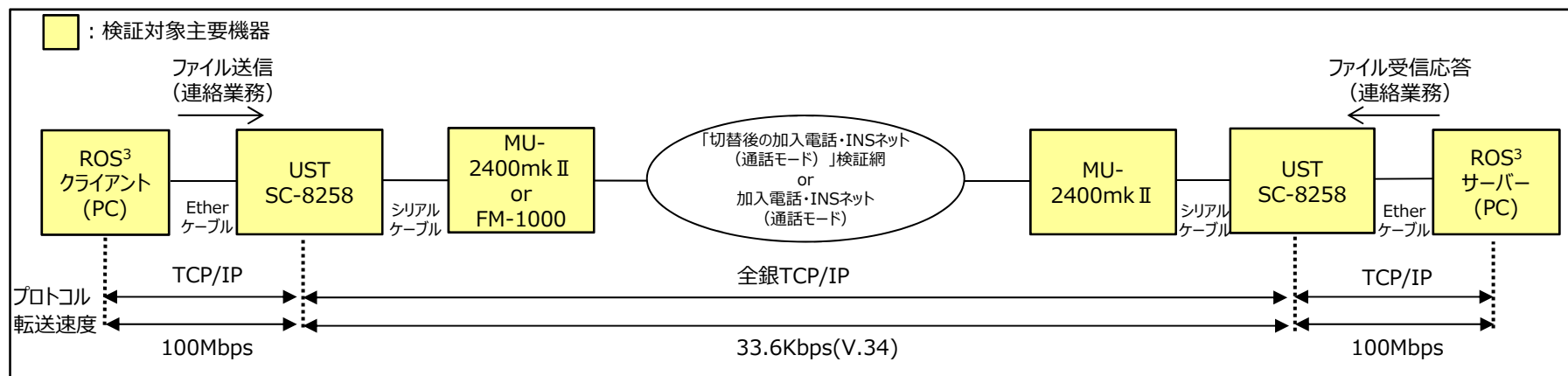
※ 1: I P 網への移行後も、現在ご利用中の加入電話・INSネット(通話モード)対応端末を用いて音声通信を可能とするためのサービスです。

※ 2: 他事業者様網との接続は検証対象外です。

掲載番号	03-01-18-0001	検証実施日	2017年12月07日～08日、2018年03月15日
検証実施組織	一般社団法人 情報サービス産業協会(JISA)、セイコーソリューションズ株式会社		
製品名	①ROS ³ 、②UST SC-8258、③MU-2400mk II、④NS-2484、⑤FM-1000、⑥Biware EDI Station、⑦DFML-560ER		
製品製造元	①～④セイコーソリューションズ株式会社、⑤富士通株式会社、⑥株式会社インターコム、⑦株式会社アイ・オー・データ機器		
製品概要	①、⑥統合EDIサーバー構築パッケージ、②マルチプロトコルコンバーター、③、⑤、⑦モデム、④リモートアクセスサーバ、		
検証対象	EDIシステム・データ通信(プロトコル：全銀TCP/IP 通信速度：14.4Kbps(V.32bis)、33.6Kbps(V.34)、56Kbps(V.90))		
検証網接続方法	機器持込による接続		

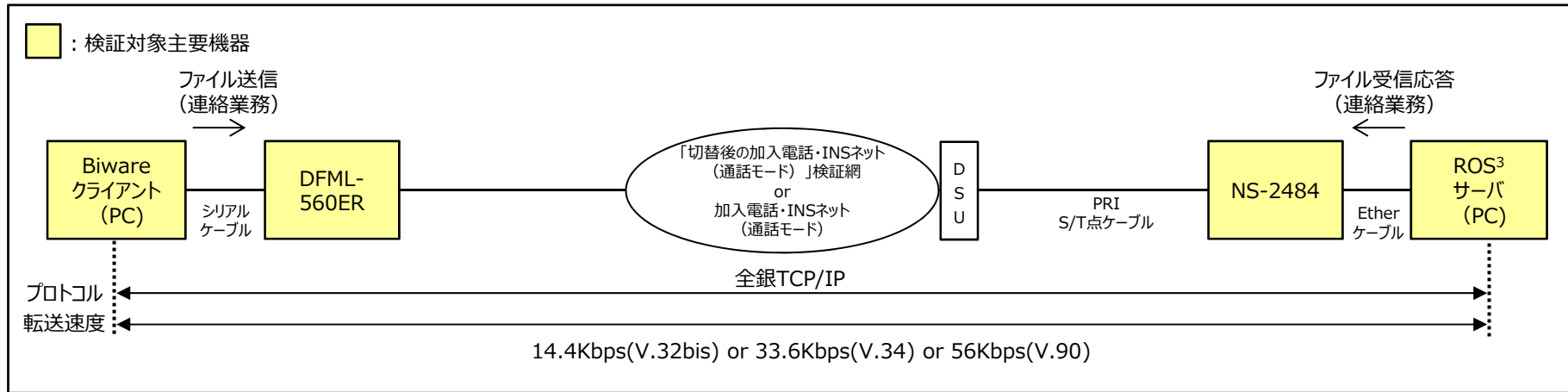
1. 検証機器構成(機器持込による接続)

(1) クライアント側:加入電話、サーバ側:加入電話



検証機器構成図1

(2) クライアント側:加入電話、サーバ側:INSネット(通話モード)



検証機器構成図2

2. 検証概要

検証機器構成(1)(2)に対して、伝送速度、ファイルサイズ、伝送ブロック長を変更し、データ処理の正常性確認と、ファイル送信から送信処理完了までのデータ処理時間を計測し、切替後の加入電話・INSネット(通話モード)利用時のデータ処理時間と加入電話・INSネット(通話モード)回線利用時の処理時間を比較する。

3. 検証結果

(1) 全銀TCP/IP検証構成

			切替後の加入電話・INSネット(通話モード)利用時通信可否/処理時間 (加入電話・INSネット(通話モード)回線利用時比較)						
検証機器構成			伝送ブロック長	モデム設定伝送速度					
				14.4Kbps(V.32bis)		33.6Kbps(V.34)		56Kbps(V.90)	
	クライアント側 回線	サーバ側 回線	通信可否	処理時間	通信可否	処理時間	通信可否	処理時間	
(1)	加入電話	加入電話	256Byte			可	110%程度		
			2048Byte			可	110%程度		
(2)	加入電話	INSネット (通話モード)	256Byte	可	210%程度	可	210%程度	可	220%程度
			2048Byte	可	150%程度	可	150%程度	可	150%程度

4. 補足

切替後の加入電話・INSネット(通話モード)を利用した場合の処理時間が加入電話・INSネット(通話モード)回線利用した場合に比べて増加しているが、切替後の加入電話・INSネット(通話モード)を提供するネットワークの中で中継網がIP化されることにより、加入電話・INSネット(通話モード)回線のデータ形式からIPのデータ形式に変換する処理（IPパケット化）が追加されることによる網内遅延の増加が主な要因と考えられる。

また、今回検証を行ったEDIシステムの環境下においては、同一のファイルサイズであっても伝送ブロック長が小さい設定の場合、1伝送ブロック送信の都度、受信側から確認応答が行われるため、確認応答の回数に応じIP化処理が実施されることにより、処理時間が増加していると考えられる。